

福井民俗の会会報

復刊第1号

発行 : 福井民俗の会
 事務局 : 〒919-1203 福井県三方郡美浜町菅浜 70-8-2 若狭路文化研究所内 e-mail : fukuiminzokunokai@gmail.com
 発行日 : 令和7年(2025)7月25日

『福井民俗の会会報』復刊にあたって

福井民俗の会 会長 垣東敏博

福井民俗の会は現在、会員数の減少により活動が停滞しています。というより、ほとんど何も活動ができていないと言ったほうがよいでしょう。ここ数年は、かろうじて北陸三県民俗の会年會に発表者を出して参加できているに過ぎません。

機関誌『えちぜんわかさ』は、平成二八年発行の第二三号を最後に休刊となっています。原稿が集まらないこともありすが、少ない会員から会費を集めても印刷経費を賄うことはできません。

『福井民俗の会会報』は、第一号が昭和六〇年一〇月、第二号が昭和六一年六月、第三号が昭和六一年七月、第四号が昭和六二年六月発行となっています。昭和六〇年に事務局を福井県立博物館(現歴史博物館)に移し活動を再開したのを契機に発行するようになりました。会員の投稿や、会の会計報告、連絡事項などで紙面を構成し、博物館の事務用印刷機リソグラフで印刷しました。しかし、第四号で息切れし、その後は発行できていません。

今回、美浜町菅浜の旧菅浜小学校内にある若狭路文化研究所へ事務局を移したのを機に、復刊第一号として、再び発行することになりました。会員の調査研究の成果の公表や、情報交換・情報提供の場はやはり必要だと思っております。こちらもいつ息切れするかわかりませんが、で

きるだけ長続きするように、皆さんから多くの原稿をお寄せいただくことを期待しています。

この会報は、PDFデータのかたちで、電子メールにより配布するもので、郵送による配布は行いません。紙に印刷したものが欲しい方は、各自でプリントアウトをお願いします。図書館や資料館での閲覧や貸出利用に供する場合も、各機関でプリントアウトしていただきたいと思えます。

講読を希望する方は、メールアドレスを事務局までお知らせください(四頁参照)。今後はメールアドレスを登録いただいた方を、県内在住・県外在住に関わらず福井民俗の会の会員とみなし、会報の配布以外にも、各種お知らせ・案内等をメールで連絡させていただくことにします。こうして印刷費・郵送費等が不要となるので、会費は徴収しません。

投稿される場合は、原稿はもちろん、写真・図版等すべて電子データのかたちで、メール添付での提出をお願いします。校正等についても、メールでのやりとりといたします。本格的な論文・調査報告等は他の学会誌へ投稿していただくこととして、祭りや民俗行事・民俗芸能等の見学記、短い調査報告、資料紹介、エッセイ、書評や図書紹介、展示や講座・イベントのお知らせなど、福井県内の民俗に関連する内容であれば何でもけっこうですので、気軽に原稿をお寄せください。福井民俗の会の活動が少しでも活性化できるよう、どうかご協力をお願いいたします。

福井民俗の会会報 復刊第1号 目次

□ 復刊にあたって	垣東敏博	1
□ 北陸三県民俗の会年會のお知らせ		1
□ 小浜の陰陽師について	垣東敏博	2
□ 『えちぜんわかさ』バックナンバー紹介		3
□ 若狭路文化叢書について		4
□ 福井県の民俗調査報告書の頒布		4
□ 会員登録・原稿募集・購入方法について		4

第四八回 北陸三県民俗の会年會のお知らせ

期 日 ◆ 令和七年八月三十一日(日)
 会 場 ◆ 敦賀市立図書館 四階 読書室
 日 程 ◆ 一三〇〇 受付

一三二〇 開会挨拶(福井)
 研究発表 ◆ 一三三〇～一五〇〇

「蓮如上人御崇敬―変化と持続」

干場 辰雄(加能民俗の会)

「福光めでた」の系譜と伝播」

島田 章代(富山民俗の会)

「キツネガリの再検討」

―分布にみる地域性とその成り立ち―

岡本 潔和(福井民俗の会)

一五〇〇 閉会挨拶(加能)

★ 会員以外の参加歓迎 ★

※ 問合せは当会メールアドレス

fukuiminzokunokai@gmail.com #67

福井民俗の会会報 復刊第1号(通巻第5号)
発行 福井民俗の会 令和7年(2025)7月25日発行
〒919-1203 福井県三方郡美浜町菅浜 70-8-2
若狭路文化研究所内
eメールアドレス fukuiminzokunokai@gmail.com